

神大単独首位に

2回戦が試合が13日、神奈川大KAIスタジアムで行われ、神奈川大が6-5で横浜商大を下し、勝ち点を3に伸ばして、勝率で単独首位に立った。横浜国大・神奈川工大は四回を終えて降雨ノーゲームとなった。

2回戦が試合が13日、神奈川大KAIスタジアムで行われ、神奈川大が6-5で横浜商大を下し、勝ち点を3に伸ばして、勝率で単独首位に立った。横浜国大・神奈川工大は四回を終えて降雨ノーゲームとなった。

同スタジアムを国大土
大の2回戦をうつ。

○2回戦(神大勝)

神奈川大	010230010005
横浜商大	000000000000

○野球 東大リーグ

○2回戦(法大勝)

法大	0001000001
大0010021422102	
▽本塁打 岡島(金田)	

第6週 第2日

第6週第3日は14日

神奈川大	010230010005
横浜商大	000000000000

試合でリーグ初白星を手にした。スライダーやフォークボールの決め球を低めに配し、6回を5安打、日本選手による1点に抑えた。平塚学院高出身の2年生は「やつと勝てた。胸が張れたのでいつもより変化球が低めにいった」と胸を張った。

4年生の意地 結実



井が勝ち越しと4番の仕事をした。前日には1年権原、2年奥村が本塁打を放つなど、級生に支えられ「苦しいと七回から救援して無安打にきこく級生がチャンスをつか

【神奈川大―横浜商大】同点の7回裏神大1死二、三塁。4番政井の勝ち越し適時打で生還してガッツポーズする江越―神奈川工大KAIスタジアム

(矢部 真太、写真)